

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

1998年(平成10年)8月25日 No.1100

目次

ロシア電力業界の現状③	坂口 泉	1
統計速報		9
キーパーソン		10
CIS諸国通貨の最新為替レート		10
ロシア連邦政府およびロシア中央銀行声明		11

ロシア電力業界の現状③

—UESに属さない独立系電力会社および主要な電力機器メーカー

今回は、ロシア最大の電力会社「ロシア統一電力システム(以下UESと称する)」を紹介したが、今回はUESとは資本関係を有さない独立系電力会社、ならびに、ロシアの主要電力機器メーカーの現状を紹介する。

1. UESと資本関係を有さない独立系電力会社

(1)ロスエネルゴアトムおよびレニングラード原子力発電所(ロシアの原子力発電について)

1) 全般的状況 ロシアには9つの原子力発電所(発電ユニットは全部で29基)が稼働しており、定格出力の合計は21,242MWである。1993年にバラコヴォ原子力発電所の第4号炉が運転を開始して以降、新ユニットの運転開始は行われていない。

29基の発電ユニットの型別の内訳は、VVER型(ソ連型加圧水炉)が13基、RBMK型(ソ連型黒鉛炉)が15基、高速炉が1基となっている。この他、現在、3基の発電ユニット(カリーニン原子力発電所第3号炉、クールスク第5号炉=本炉のみRBMK型、ロストフ第1号炉)が建設中といわれている。

組織については、稼働中の原子力発電所のうち、バラコヴォ、ペロヤルスク、ビリビノ、カ